

- 142号 特集：総合大学の魅力 - すべてが教材 -
- 143号 特集：卒業、退官
- 144号 特集：大学生生活入り口ガイド
- 145号 特集：新潟大学とは何だ！

バックナンバーが欲しい方は、事務局の学生部学生課まで受け取りに来て下さい。新大広報のバックナンバーは、<http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp/kouhou/>でも見ることができます。大学の魅力を先輩たちが語っています。ぜひ、どうぞ。

学生編集委員 編集後記

放送大学新潟学習センターの取材を終えて

インタビューを終えて、最も印象的だったのは、放送大学の学生は、学習に対する意欲がすごいことだった。数多くのコースを修了する人もいるそうだ。私は、普段何気なく授業を受けてしまうが、こういう面は是非見習いたいと思った。設備が整っておりとてもきれいな建物も印象的だった。
瀬川未来（医学部保健学科2年）

インタビューで、放送大学での学習手段にはさまざまなものがあることを知りました。スカパーのような放送だけでなく、ケーブルテレビやビデオによって学習したり、実際に講義を受けることのできる科目もあることを知り、今までより放送大学を身近に感じるようになりました。みなさんにも、もっと放送大学を身近に感じて欲しいと思いました。
浦井佳織（医学部保健学科2年）

放送大学は、誰もがいつでもどこでも自分の好きなことを学べる大学です。校舎から海もよく見える景色のすてきな場所です。多くの学生が利用していたのは図書館でした。職員の方々もアットホームな感じで校舎は新しくきれいであり、みんな心地よく学べる所だと思います。ぜひ足を運んでみてください。
斉藤優美（医学部保健学科2年）

積雪地域災害研究センターの取材を終えて

新潟の豊かな自然の象徴でもある雪。雪について学ぶことは単に雪崩などの災害現象のメカニズムを突き詰めていくことではなく、生活に利用するための雪と私達の関わり方なども学んでいくことだった。私の今までの「雪は邪魔なもの」という感覚を改めて、「雪は生活や感性を豊かにするもの」として、今年の冬は雪に接していきたいと思った。
小船井宏剛（工学部4年）

今の研究に忘れがちな「北越雪譜」などの文学作品や、人々の言い伝えを大切に和泉先生の姿勢は私にとって大変意義深いものでした。狭い枠にとらわれず、様々な資料や視点から研究を考察できる研究者になりたいと、今回の和泉先生のインタビューを聞いて感じました。また機会があれば、和泉先生からお話を伺いたいです。
山家淳史（工学部4年）

濱口哲教授・酒泉満教授の取材を終えて

初めて入る自然科学研究棟は、エレベーターからして人文A棟とは雰囲気違ってあり、大変驚きました。インタビュー中、素人の私が「わかりません」を連発しても、先生方が厭な顔ひとつせず、ひとつひとつの質問に丁寧に答えてくださったことが大変印象に残っています。先生方や関係者のみなさま、貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。
竹内里子（文学部4年）

自分で投稿した記事や写真がどのようにしてできるか。あるいは、新大広報の編集会議に参加して、新大広報の制作に参加しませんか。

■問い合わせ先：学生課（262-7330）
または各学部の広報委員まで。

編集後記



「新潟大学を探访する」ということで二つの特集を企画しました。まず、「知ってるようで、知らない施設を訪ねる」として、「放送大学新潟学習センター」と「積雪地域災害研究センター」を訪問しました。黒澤岑夫所長からは、誰でも無試験で入学でき、マイペースで学習できる、放送大学の楽しい雰囲気をお話いただきました。和泉薫先生からは、全国一の雪崩発生地域である新潟県が、一方では、雪と豊かな自然によって日本一の美しさをもっていること、雪を楽しむ、雪形を遊ぶおもしろさを語っていただきました。「学問を楽問する」では、ほ乳類以外では世界で初めて、メダカの性決定遺伝子（DMY遺伝子）を発見された理学部の酒泉満教授と濱口哲教授から、研究の楽しさを教えて頂きました。それぞれインタビューした学生編集委員の感動が伝わってくると思います。「健康コラム」では、標準体重とダイエット、「キャンパスあれこれ」では、第51回関東甲信越大学体育大会の成績結果、「掲示板」では、今年の学園祭の紹介と経理部からのお知らせ。そして、こちら就職部と盛りだくさんの内容となりました。

来年2月からは新潟駅のプラークにサテライトキャンパスがオープンします。卒業、退官、入学という、それぞれの新しいスタートも新大広報で特集しようと思っています。次号以降に向けて、活発なご意見をお寄せいただくとともに、編集へのご参加をお待ちしております。

（編集委員長 山内春夫）

広報委員会第1部会

部会長	仙石 正和（学長特別補佐）	Tel 262-6751	sengoku@ie.
編集委員長	山内 春夫（医学部）	Tel 227-2141	daba@med.
委員	井山 弘幸（文学部）	Tel 262-6573	hrykiym@human.ge.
	石坂 妙子（教育人間科学部）	Tel 262-7116	ishizaka@ed.
	谷 喬夫（法学部）	Tel 262-6493	tani@jura.
	濱田 弘潤（経済学部）	Tel 262-6538	khamada@econ.
	石田 昭男（理学部）	Tel 262-6145	ishida@env.sc.
	川瀬 知之（歯学部）	Tel 227-2927	kawase@dent.
	鈴木 敏夫（工学部）	Tel 262-6780	suzuki@eng.
青柳 斉（農学部）	Tel 262-6620	qingliu@agr.	
藤野 邦夫（医療技術短期大学部）	Tel 227-2362	fujino@clg.	

事務局（学生部） Tel 262-7330 Fax 262-7515 gakusei@adm.
(E-mailのアドレスは、niigata-u.ac.jpの標記を省略しています。)

新潟大学ホームページ <http://www.niigata-u.ac.jp/>

新潟大学学生部ホームページ <http://ksws1.ge.niigata-u.ac.jp>

この広報は再生紙を使用しています。